

カーディフ生命

2016 年度第 1 四半期業績のご報告

2016 年 8 月 12 日
カーディフ生命保険会社

カーディフ生命保険会社(正式名称:カーディフ・アシュアランス・ヴィ、日本における代表者:久米保則、所在地:東京都渋谷区)は、2016 年度第 1 四半期(2016 年 4 月 1 日~2016 年 6 月 30 日)の業績を発表しました。

業績ハイライト

主要業績と収支の状況につきましては、以下のとおりです。

(単位:億円)

		2015 年度末	2016 年度 第 1 四半期会計期間末
保有契約高	個人保険	5	5
	個人年金保険	8	8
	団体保険	152,364	156,527
年換算保険料	保有契約	3	3
総資産		651	624
ソルベンシー・マージン比率		653.4%	632.9%

(単位:百万円)

		2015 年度 第 1 四半期累計期間	2016 年度 第 1 四半期累計期間
保険料等	収入	11,782	11,472
経常	利益	3,851	3,641
四半期	純利益	936	780
基礎	利益	3,977	3,981

カーディフ生命保険会社(カーディフ・アシュアランス・ヴィ)について

カーディフ生命は、フランスを本拠とする世界有数の金融グループ BNP パリバの保険事業を担う BNP パリバ・カーディフの日本拠点として、2000 年 4 月に設立されました。以来、主に銀行をパートナーとして、金融機関の商品と組み合わせることで新たな価値をつくりだす「バンカシュアランス」というビジネスモデルで事業を展開しています。特に、住宅ローン返済中にガンと診断された場合、保険金によってローン返済を支援する「ガン保障特約付団体信用生命保険」を日本で初めて開発するなど、団体信用生命保険を主力商品としています。

<本件に関するお問い合わせ先>

カーディフ生命保険会社 広報部: 福沢・吉田
TEL:03-6415-6386 FAX:03-6415-6356



2016年8月12日
カーディフ生命保険会社

2016年度第1四半期業績報告

2016年度第1四半期(2016年4月1日～2016年6月30日)の業績をお知らせいたします。

目次

1. 主要業績 1 頁
2. 資産運用の実績 (一般勘定) 2 頁
3. 四半期貸借対照表 4 頁
4. 四半期損益計算書 5 頁
5. 経常利益等の明細 (基礎利益) 7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率 8 頁
7. 特別勘定の状況 9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況 9 頁
(参考)証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況 9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2015年度末		2016年度 第1四半期会計期間末			
	件数	金額	件数		金額	
			前年度末比		前年度末比	
個人保険	5	5	5	100.7	5	103.6
個人年金保険	0	8	0	100.0	8	98.9
団体保険	—	152,364	—	—	156,527	102.7
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです(ただし個人変額年金保険の年金支払開始前契約については、基本保険金額を計上しています)。

・新契約高

(単位:千件、億円、%)

区 分	2015年度 第1四半期累計期間				2016年度 第1四半期累計期間					
	件数	金額		件数	金額		件数	金額		
		新契約	転換による純増加		前年同期比	前年同期比		新契約	転換による純増加	
個人保険	0	0	0	—	0	58.1	—	0.0	—	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)1. 新契約・転換による純増加の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です(ただし個人変額年金保険については、初回保険料相当額を計上しています)。

2. 団体保険の新契約高は、新契約として計上された月の単月の新契約高を表します。

新たに当社の団体保険契約の被保険者となった方の人数・金額の推移は、以下のとおりです。

(参考)新規の被保険者数・金額

(単位:千件、億円)

	2015年度 第1四半期累計期間		2016年度 第1四半期累計期間	
	件数	金額	件数	金額
団体保険	29	5,853	35	7,056

(注) 件数は被保険者数を表します。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位:百万円、%)

区 分	2015年度末	2016年度 第1四半期 会計期間末	
		前年度末比	
個人保険	325	322	99.1
個人年金保険	64	64	100.0
合計	389	386	99.3
うち医療保障・ 生前給付保障等	325	322	99.1

・新契約

(単位:百万円、%)

区 分	2015年度		2016年度	
	第1四半期累計期間	第1四半期累計期間	第1四半期累計期間	前年同期比
個人保険	3	1		54.2
個人年金保険	—	—		—
合計	3	1		54.2
うち医療保障・生前給付保障等	3	1		54.2

- (注)1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上していません。

2. 資産運用の実績(一般勘定)

(1) 資産の構成

(単位:百万円、%)

区 分	2015年度末		2016年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	7,837	12.2	5,692	9.2
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	51,330	79.6	51,067	82.5
公社債	35,671	55.3	35,004	56.6
株 式	—	—	—	—
外国証券	15,658	24.3	16,063	26.0
公社債	15,658	24.3	16,063	26.0
株式等	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	—	—	—	—
不動産	84	0.1	79	0.1
繰延税金資産	4,080	6.3	4,140	6.7
その他	1,124	1.7	897	1.5
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	64,457	100.0	61,877	100.0
うち外貨建資産	—	—	—	—

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	2015年度末					2016年度 第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差損益			帳簿価額	時価	差損益		
			差 益	差 損				差 益	差 損	
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	50,232	51,330	1,097	1,112	14	49,786	51,067	1,280	1,316	35
公社債	34,596	35,671	1,074	1,074	—	33,726	35,004	1,278	1,278	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	15,635	15,658	23	37	14	16,060	16,063	2	37	35
公社債	15,635	15,658	23	37	14	16,060	16,063	2	37	35
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	50,232	51,330	1,097	1,112	14	49,786	51,067	1,280	1,316	35
公社債	34,596	35,671	1,074	1,074	—	33,726	35,004	1,278	1,278	—
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国証券	15,635	15,658	23	37	14	16,060	16,063	2	37	35
公社債	15,635	15,658	23	37	14	16,060	16,063	2	37	35
株式等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は保有しておりません。

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度末 要約貸借対照表 (2016年3月31日現在)	2016年度 第1四半期会計期間末 (2016年6月30日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		7,848	5,701
有価証券		51,973	51,653
(うち国債)		(33,394)	(32,728)
(うち社債)		(2,277)	(2,276)
(うち外国証券)		(15,658)	(16,063)
(うちその他の証券)		(642)	(585)
有形固定資産		133	125
無形固定資産		284	294
再保険貸		463	248
その他資産		328	308
繰延税金資産		4,080	4,140
資産の部合計		65,111	62,473
(負債の部)			
保険契約準備金		31,559	32,747
支払備金		6,443	6,672
責任準備金		15,353	15,700
契約者配当準備金		9,763	10,373
代理店借		15	20
再保険借		508	359
その他負債		621	1,051
未払法人税等		376	809
資産除去債務		45	45
その他の負債		199	195
退職給付引当金		462	476
価格変動準備金		69	79
本支店勘定		4	3
負債の部合計		33,240	34,737
(純資産の部)			
持込資本金		24,943	24,943
剰余金		6,136	1,870
繰越利益剰余金		6,136	1,870
持込資本金等合計		31,080	26,814
その他有価証券評価差額金		790	922
評価・換算差額等合計		790	922
純資産の部合計		31,870	27,736
負債及び純資産の部合計		65,111	62,473

4. 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科目	期別	2015年度 第1四半期累計期間 〔2015年4月1日から 2015年6月30日まで〕	2016年度 第1四半期累計期間 〔2016年4月1日から 2016年6月30日まで〕
		金額	金額
経常収益		14,799	11,532
保険料等収入		11,782	11,472
(うち保険料)		(11,470)	(11,223)
資産運用収益		158	59
(うち利息及び配当金等収入)		(61)	(57)
(うち有価証券売却益)		(1)	(2)
(うち特別勘定資産運用益)		(95)	(-)
その他経常収益		2,858	0
経常費用		10,948	7,891
保険金等支払金		9,157	6,131
(うち保険金)		(2,495)	(2,187)
(うち年金)		(17)	(7)
(うち給付金)		(3,123)	(3,442)
(うち解約返戻金)		(3,093)	(11)
(うちその他返戻金)		(0)	(0)
責任準備金等繰入額		660	577
支払備金繰入額		660	229
責任準備金繰入額		-	347
資産運用費用		14	71
(うち支払利息)		(-)	(0)
(うち有価証券売却損)		(0)	(0)
(うち特別勘定資産運用損)		(-)	(55)
事業費		1,051	1,048
その他経常費用		62	62
経常利益		3,851	3,641
特別利益		-	-
特別損失		9	12
固定資産等処分損		-	2
価格変動準備金繰入額		9	9
契約者配当準備金繰入額		2,482	2,524
税引前四半期純利益		1,359	1,103
法人税及び住民税		575	433
法人税等調整額		△ 153	△ 111
法人税等合計		422	322
四半期純利益		936	780

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

2016年度第1四半期会計期間末

1. 簡便的な会計処理

繰延税金資産の回収可能性の判断については、経営環境等に著しい変化がないと認められるため、前年度末において使用した将来の業績予測の結果を用いております。

2 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	9,763百万円
ロ. 当第1四半期累計期間契約者配当金支払額	1,914百万円
ハ. 利息による増加等	－百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	2,524百万円
ホ. 当第1四半期会計期間末現在高	10,373百万円

3. 2016年5月に剰余金5,047百万円の本社送金を行っております。

4. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

(四半期損益計算書関係)

2016年度第1四半期累計期間

1. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位:百万円)

	2015年度 第1四半期累計期間	2016年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	3,977	3,981
キャピタル収益	1	2
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	1	2
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	—
キャピタル費用	0	0
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	0	0
有価証券評価損	—	—
金融派生商品費用	—	—
為替差損	—	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益 B	1	2
キャピタル損益含み基礎利益 A + B	3,978	3,983
臨時収益	—	—
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	—
その他臨時収益	—	—
臨時費用	126	342
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	126	342
個別貸倒引当金繰入額	—	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	—	—
臨時損益 C	△ 126	△ 342
経常利益 A + B + C	3,851	3,641

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位:百万円)

項 目	2015年度末	2016年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	39,811	39,658
供託金等	200	200
価格変動準備金	69	79
危険準備金	11,976	12,318
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	988	1,152
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	120	117
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
持込資本金等	26,033	25,552
控除項目	—	—
その他	423	236
リスクの合計額		
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	12,185	12,532
保険リスク相当額 R_1	8,835	9,083
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	3,019	3,115
予定利率リスク相当額 R_2	0	0
最低保証リスク相当額 R_7	—	3
資産運用リスク相当額 R_3	1,267	1,243
経営管理リスク相当額 R_4	262	268
ソルベンシー・マージン比率		
$\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	653.4%	632.9%

- (注) 1. 上記は、保険業法施行規則第161条、第162条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。
 2. 供託金等は、保険業法第190条にて定めのある供託金に代わる銀行保証契約の契約金額を記載しています。
 3. 最低保証リスク相当額は、標準的方式を用いて算出しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位:億円)

区 分	2015年度末		2016年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険	—	—	—	—
個人変額年金保険	6	—	5	—
団体年金保険	—	—	—	—
特別勘定計	6	—	5	—

(2) 個人変額年金保険(特別勘定)の保有契約高

(単位:千件、億円)

区 分	2015年度末		2016年度 第1四半期会計期間末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額年金保険	0	7	0	7

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当ありません。

(参考) 証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

該当ありません。

以上